学校番号	C4001

令和８年度　外国語科

科目	英語コミュニケーションⅡ	単位数	3
使用教科書	All Aboard! English CommunicationⅡ（東京書籍）		
副教材等	All Aboard! English CommunicationⅡ学習書（東京書籍）		

	前期	後期
単位	1	2
レポート	3通	6通
必要出席回数	4回	8回
テスト	○	○

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

- 「聞く」「読む」「話す」「書く」の４技能を授業中の言語活動を通じてバランスよく身につける授業です。積極的な参加が望まれます。
- 語彙・表現・文法などはコミュニケーションの文脈の中で使い方を学習しましょう。
- 音読が外国語学習では特に重要です。自分の口を使って英語の発音・リズム・イントネーション等を身につけましょう。また、スクーリングと併せてNHK高校講座を視聴学習し、語彙力増強にも取り組みましょう。

2 学習の到達目標（CAN-DOリストによる当該学年の４技能の到達目標）

履修科目：「英語コミュニケーションⅠ」（３単位）

【２年次】　　主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・身近のことについて、基本的な語や表現を使って、描写することができる。 ・英語の質問に対して、簡単な受け答えをすることができる。	英語CⅡ ・スクーリング中の受け答え	・基本的な語や表現を用いて、身近なことについて、書くことができる。 ・読まれた単語や簡単な文を正確に書き取ることができる。 ・本文の英語を暗写することができる。	英語CⅡ ・スクーリングでの観察 ・レポート	・簡単な発話内容を正確に理解することができる。 ・ゆっくりと話された英語の１文を聞き取り、リピートすることができる。	英語CⅡ ・スクーリングでの聞き取り練習	・英文の構成の特徴を理解して、部分と全体、抽象と具体、因果関係の観点から英文の内容を読みとることができる。	英語CⅡ ・スクーリング ・定期考査

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、実際のコミュニケーションにおいて、その場面や状況に応じて適切に活用できる技能を身につけている。	・日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、適切に表現し伝えあったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

- 学習指導要領(第１章第２款の５)に則り、ラジオ・テレビ放送その他の多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の免除(面接指導の時間数のうち10分の６以内の時間数を免除)の制度を活用する。
- 学期末に５段階で評価する。

4　学習の活動

範囲	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	Lesson 1 A Colorful Island Lesson 2 With the Beatles Lesson 3 Wild Men Lesson 4 Little Hero	聞くこと	a: 英語の音声の特徴(リズム・イントネーション)を理解している。 b: 話題について、必要な情報を聞き取っている。 c: 話題について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	レポート スクーリング
		読むこと	a: 語句などの意味や働きを理解している。 b: 事柄に関する英語で書かれた短い説明を読んで概要を捉えている。 c: 短い説明を読んで概要を捉えようとしている。	レポート スクーリング 定期考査
		話すこと (やり取り)	a: 語句などの意味や働きを理解している。 b: 話題について、基本的な語句・文を用いて話している。 c: 基本的な語句や文を用いて主体的に会話しようとしている。	スクーリング
		話すこと (発表)	a: 語句などの意味や働きを理解している。 b: 話題について、基本的な語句・文を用いて話している。 c: 話題について、基本的な語句や文を用いて主体的に発表しようとしている。	スクーリング
		書くこと	a: 関係代名詞、比較、間接疑問文の意味、使い方を理解している。 b: 訪れたい国等について、について、まとまりのある文章を書いている。 c: 訪れたい国等について、まとまりのある文章を書こうとしている。	レポート スクーリング 定期テスト
	試験			
後期		領域	評価規準	評価方法
	Lesson 8 Inspiration from Nature Lesson 9　The Bitter Truth about Chocolate Lesson10 Fighting Angel	聞くこと	a: 考えや意図を伝える表現の特徴やきまりに関する事項を理解している。 b: 日常的な話題(伝統文化等)に関する会話を聞き、話の展開や話し手の意図を把握している。 c: 日常的な話題に関する会話を聞き、話の展開や話し手の意図を把握しようとしている。	レポート スクーリング
		読むこと	a: to-不定詞の意味や働きの理解を基に、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: ごく身近な事柄(伝統文化に関する事柄) について書かれた文章を読んで、概要を捉えている。 c: ごく身近な事柄について書かれた文章を読んで、概要を捉えようとしている。	レポート スクーリング 定期考査
		話すこと (やり取り)	a: to-不定詞を用いた文に関する英語の特徴やきまりを理解している。 b: ごく身近な事柄(伝統文化に関する事柄)について簡単な語句や文を用いて話している。 c: ごく身近な事柄について簡単な語句や文を用いて会話しようとしている。	スクーリング
		話すこと (発表)	a: to-不定詞を用いた文に関する英語の特徴やきまりを理解している。 b: ごく身近な事柄(伝統文化に関する事柄)について簡単な語句や文を用いて話している。 c: ごく身近な事柄について簡単な語句や文を用いて発表しようとしている。	スクーリング
		書くこと	a: to-不定詞を用いた文に関する英語の特徴やきまりを理解している。 b: 日常的な話題(伝統文化や国際交流等)について、簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 日常的な話題について簡単な語句や文を用いて書こうとしてる。	レポート スクーリング 定期考査
		聞くこと	a: 知覚動詞、使役動詞、分詞構文の働きの理解を基に、社会的な話題(戦争・平和、環境等)について話された説明の内容を捉える技能を身に付けている。 b: 社会的な話題(生体模倣等)について話された説明を聞き、必要な情報、概要、要点を捉えている。 c: 社会的な話題について話された説明を聞き必要な情報、概要、要点を捉えようとしている。	レポート スクーリング
		読むこと	a: 知覚動詞、使役動詞、分詞構文の意味や働きの理解を基に、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 社会的な話題(生体模倣等)について書かれた文章を読んで、要点を捉えている。 c: 社会的な話題について書かれた文章を読んで、要点を捉えようとしている。	レポート スクーリング 定期考査
		話すこと (やり取り)	a: 相手の意見に同意や反対する表現を理解している。 b: 社会的な話題(世界をよくするために必要なこと等)について、自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて伝え合うやり取りを続けている。 c: 社会的な話題について、聞き手・話し手に配慮しながら、主体的に英語を用いて伝え合うやり取りを続けようとしている。	スクーリング
		話すこと (発表)	a: 相手の意見に同意や反対する表現を理解している。 b: 社会的な話題(世界をよくするために必要なこと等)について、自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて伝え合うやり取りを続けている。 c: 社会的な話題について、聞き手・話し手に配慮しながら、主体的に英語を用いて発表しようとしている。	スクーリング
		書くこと	a: 論理的に一貫性のある文章を書く技能を身に付けている。 b: 社会的な話題(世界をよくするために必要なこと等)について、情報や考えを理由や根拠とともにまとまりのある文章を書いている。 c: 社会的な話題について、読み手に配慮しながら主体的に英語を用いて書こうとしている。	レポート スクーリング 定期テスト
	試験			

※ 表中の観点について:a:知識・技能、b:思考・判断・表現、c:主体的に学習に取り組む態度